

仕様書

1. 件 名 化合物のミクログリア高発現タンパクへの結合評価試験
2. 目 的 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構（以下、量研）の脳機能イメージング研究センターでは、ポジトロン断層撮影用の放射性標識トレーサーの開発を進めている。この活動の中で、脳神経炎症を可視化するための放射性トレーサーの開発が進行している。本件では、トレーサーとなる候補化合物を選定するためのミクログリアに高発現するタンパクへの結合性能を評価する試験を実施する。
3. 必要とする実績・条件
 - ① 本試験に必要な試験材料である膜タンパク質発現および Mock のウイルス様粒子（VLP）を調製する技術および経験を有すること。これまでに仕様に定める「ミクログリア高発現タンパク」の発現・調製（膜面分、VLP）の実績があること。
 - ② 本試験の評価には標的物質と結合化合物の選別法にアフィニティー選択質量分析（AS-MS）を用いる。これまでに仕様に定める「ミクログリア高発現タンパク」への AS-MS 試験の実績があること。
 - ③ 日本国内で要求者と緊密な連絡を取りながら、試験材料調製および系構築に関する検討ができること。
 - ④ 創薬研究に関する試薬管理、スクリーニング試験、薬物動態試験を 1 つの場所で実施できる施設であること。
4. 納入期限 令和 8 年 3 月 13 日
5. 納入場所 千葉市稲毛区穴川 4-9-1
国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構
量子医科学研究所 探索研究棟 3 階 N301 居室
6. 納入条件 持込渡し
7. 仕様・性能以下の条件を満たすこと
「ミクログリア高発現タンパク」の詳細は秘密保持誓約書の提出後に開示する。
 - ・試験材料は、HEK 細胞に目的となるミクログリア高発現タンパクの発現および Mock の VLP を試験に用いること。
 - ・AS-MS 試験では、ミクログリア高発現タンパクのリガンドまたはアンタゴニストによる MS パラメータの取得と検量線を作成し、ミクログリア高発現タンパクに対する解離定数（Kd）および最大結合部位数（Bmax）を算出すること。
 - ・AS-MS 試験では、量研から提供する化合物（最大 69 化合物）を測定し、各化合物の

ミクログリア高発現タンパクに対する Kd および Bmax を算出すること。

8. 納品物

① 実施計画書（電子データ 1 式含む）	作業開始 2 週間前	1 部
② 実施報告書（電子データ 1 式含む）	納入時	1 部
③ 打合せ議事録（電子データ 1 式含む）	打合せ後速やかに	1 部
④ 試験後の提供物残材		1 式

9. 検査条件

納入完了後、当機構職員が所定の要件を満たしていると確認したことをもって検査合格とする。

10. グリーン購入法の推進

- (1) 本契約において、グリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律）に適用する環境物品（事務用品、OA 機器等）の採用が可能な場合は、これを採用するものとする。
- (2) 本仕様に定める提出図書（納入印刷物）については、グリーン購入法の基本方針に定める「紙類」の基準を満たしたものであること。

11. 協議

本仕様書に記載されている事項及び本仕様書に記載のない事項について疑義が生じた場合は、量研と協議のうえ、その決定に従うものとする。

12. その他：

- ・試験材料調製および試験系構築に関する進捗を逐次行い、報告時に資料を紙媒体で提出すること。
- ・納入完了後 10 日を超えて見出された契約不適合については、受託者は担保責任を負わない。
- ・受注者は業務を実施することにより取得した当該業務及び作業に関する各データ、技術情報、成果その他のすべての資料及び情報を量研の施設外に持ち出して発表もしくは公開し、または特定の第三者に対価をうけ、もしくは無償で提供することはできない。ただし、あらかじめ書面により量研の承認を受けた場合はこの限りではない。

（要求者）

部課（室）名：量子医科学研究所 脳機能イメージング研究センター
脳疾患トランスレーショナル研究グループ

使 用 者：樋口 真人

担 当 者：水間 広